

慶應義塾大学

2025年度大学院商学研究科

入学試験要項（一般入試）

目 次

商学研究科アドミッション・ポリシー	2
商学研究科一般入試日程	3
1. 募集人員	3
2. 出願について	4
2 - 1. 修士課程出願資格	4
2 - 2. 後期博士課程出願資格	4
2 - 3. 出願登録（インターネット）	4
2 - 4. 出願期間	5
2 - 5. 出願書類の郵送	5
2 - 6. 入学検定料	5
2 - 7. 出願書類	6
2 - 8. 受験票発行のお知らせと印刷	9
2 - 9. 出願資格認定申請	9
3. 入学試験日程および試験場	9
4. 入学試験方法	10
5. 合格発表	12
6. 入学手続	12
7. 入試統計（過去5年間の入試結果）	13
8. 入学に必要な費用・奨学制度など	13
9. 三田キャンパス案内図	15



商学研究科アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

商学研究科は教育目標を達成するため、以下のような人材を求めています。

修士課程

1) 志望分野における学士課程相当の知識と学力を持つ人

学問の探究の場である大学院では、創造的な研究を通して私たちの知の地平をひろげることが求められます。そのような姿勢を支えるために、基礎的な知識と学力が必要だと考えています。

2) 新たな問題解決に果敢に挑戦する意欲と積極性をもつ人

学生は単なる知識の修得にとどまらず、常識に対して批判的な目を向け、新たな問題を発見し、その解決に果敢に挑戦する意欲と積極性を持つことが重要だと考えています。

3) 明確な目的意識を持って研究にのぞむ人

課程修了のためには、論理的な思考力と分析力にもとづく修士論文を完成することが求められます。そのためには、明確な目的意識が必要だと考えています。

後期博士課程

1) 志望分野において修士課程相当の深い専門的知識と学力を持つ人

一定期間において創造的な研究を博士論文に昇華するためには、相応の専門的知識と学力が必要だと考えています。

2) 研究を通して知にいつそうの磨きをかけたい人

専門のみならず、関連する周辺領域の知識も意欲的に摂取し、他方で論理的な思考力や分析力、情報発信力を徹底して鍛えることが重要であると考えています。

3) 真理探究への情熱と意欲を持つ人

博士論文は将来にわたって研究者および教育者として自立して活躍するための登竜門であります。その完成には、一貫した真理探究への情熱と意欲が必要であると考えています。

個人情報取り扱いについて

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し、適正かつ安全に管理します。

出願および入学手続、ならびに入学後にお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、慶應義塾各部門におきまして、①入学試験実施（出願処理、試験実施、合格発表）、②入学手続、③学事（学生が関与する学術研究活動を含みます。）に関する管理、連絡および手続、④学生生活全般に関する管理、連絡および手続、⑤大学内の施設・設備利用に関する管理、連絡および手続、⑥寄付金、学校債、維持会および慶應カードの募集等に関する連絡、⑦本人および保証人宛に送付する各種書類の発送その他の連絡、⑧三田会（同窓会）に関する書類送付とこれらに付随する事項を行うために利用します。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、本学における入学選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

上記の業務は、その一部を慶應義塾より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます。）において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

また、慶應義塾では三田会（同窓会）活動を支援する一環として、卒業後も三田会（同窓会）から要請があった場合は、所定の手続および審査の上で必要な範囲内において個人情報を提供することがあります。

その他、法律上開示すべき義務を負う場合や、学生本人または第三者の生命／身体／財産を保護するために必要であって本人の同意を得ることが困難な場合など、法令上の例外事由に該当する場合には、第三者に個人情報を開示することがあります。

慶應義塾は、以上の場合を除いて、同意なく、個人情報を第三者に開示いたしません。

各手続にお進みいただいた場合には、以上の点にご同意いただいたものと取り扱わせていただきます。予めご了承ください。

大規模自然災害（激甚災害）被災地の受験生に対する特別措置について

慶應義塾大学では、大規模自然災害（激甚災害）による被害が生じた場合、被害を受けた受験生の方々に対し、経済的な面で支援を図るため、被災の状況を考慮して、それに応じた特別な措置を講じることがあります。その際の手続の詳細および申請書等は、慶應義塾大学入学センターウェブサイト（学部入学案内サイト）に掲載しますので、ご覧のうえ手続をお取りください。

URL：<https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/>

お電話での問い合わせ先：03-5427-1566（入学センター）

安全保障輸出管理について

本学は、学生への教育・研究内容が国際的な平和および安全の維持を妨げることが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」等に基づく安全保障輸出管理（国外への貨物・技術の持ち出し・送付等、および国内での外国人等（外国人研究者・留学生等）への技術提供について、経済産業大臣の事前許可が必要かどうかの事前確認を含む）を行っています。それにより、希望する教育が受けられない場合や、研究ができない、または、希望する教育・研究内容の変更を求められる場合があります。

※安全保障貿易管理の詳細については、以下の経済産業省のウェブサイトを参照してください。

《経済産業省ウェブサイト》<https://www.meti.go.jp/policy/ampo/>

2025年度 商学研究科 一般入試日程

<修士課程>

出願資格認定申請（該当者のみ ※p.9 参照）	2024年6月18日(火)～6月20日(木)
出願登録（インターネット）	2024年7月1日(月) 10:00～7月11日(木) 15:00
入学検定料の支払期間	2024年7月1日(月) 10:00～7月11日(木) 23:00
出願書類の郵送期間	2024年7月8日(月)～7月11日(木)
第1次試験（筆記試験）	2024年9月12日(木)
第1次試験 合格発表	2024年9月12日(木) 19:00
第2次試験（口頭試問）	2024年9月13日(金) AM
合格発表	2024年9月13日(金) 19:00
入学手続期間	2025年3月3日(月)～7日(金)

<後期博士課程>

出願資格認定申請（該当者のみ ※p.9 参照）	2024年11月26日(火)～11月28日(木)
出願登録（インターネット）	2024年12月16日(月) 10:00～2024年12月26日(木) 15:00
入学検定料の支払期間	2024年12月16日(月) 10:00～2024年12月26日(木) 23:00
出願書類の郵送期間	2024年12月23日(月)～12月26日(木)
論文PDF・要約 アップロード期間	2025年1月6日(月)～1月9日(木)
第1次試験（書類審査）	—
第1次試験 合格発表	2025年2月25日(火) 17:00
第2次試験（口頭試問）	2025年2月28日(金) AM
合格発表	2025年2月28日(金) 19:00
入学手続期間	2025年3月3日(月)～7日(金)

1. 募集人員

修士課程

専攻	分野	取得学位	募集人員
商学	商業学, 金融・証券論, 保険論, 交通・公共政策・産業組織論, 計量経済学, 国際経済学, 産業史・経営史, 経営学, 会計学, 産業関係論	商学	80名

後期博士課程

専攻	取得学位	募集人員
商学	商学	20名

【注意事項】 ● 修士課程の募集人員は、一般入試, A0 選抜入試および国際租税留学プログラムの合計です。

● 修士課程一般入試, A0 選抜入試および後期博士課程入試合格者の入学時期は2025年4月です。

2. 出願について

身体機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、修士課程出願希望者は6月20日までに、後期博士課程出願希望者は11月28日までに、必ず学生部大学院入試担当まで問い合わせてください。

2-1. 修士課程出願資格

1. 日本国内において、大学を卒業した者および2025年3月31日までに卒業見込みの者
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2025年3月31日までに授与される見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年以上の課程を修了した者および2025年3月31日までに修了見込みの者
4. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であり、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2025年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 日本国内の大学に3年以上在学した者（またはこれに準ずる者）で、大学院が定める所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学大学院が認めた者
7. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および2025年3月31日までに授与される見込みの者
8. その他、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学大学院が認めた者で、入学までに22歳に達する者

以上、各号のいずれかに該当する者

【注意事項】

- 出願資格 6, または 8 に該当する者は事前に「出願資格認定申請」が必要です。詳細は p.9 を確認してください。
- 出願資格 6 該当者のうち、本大学商学部第 3 学年在学生の基準についてはウェブサイトまたは学生部商学部担当に確認してください。
- 出願資格 1~4, 7 の「見込」による志願者については、入学試験に合格した後に、2025 年 3 月 31 日までに出願資格を満たすことができないことが確定した場合は、入学の資格が取り消されます。

2-2. 後期博士課程出願資格

1. 日本国内において、大学院修士課程または専門職学位課程修了者および2025年3月31日までに修了見込みの者
2. 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2025年3月31日までに授与される見込みの者
3. 文部科学大臣の指定した者
4. その他、修士課程または専門職学位課程を修了した者と同等以上の学力があると本大学大学院が認めた者で、入学までに24歳に達する者

以上、各号いずれかに該当する者

【注意事項】

- 出願資格 4 に該当する者は事前に「出願資格認定申請」が必要です。詳細は p.9 を確認してください。
- 出願資格 1, または 2 の「見込」による志願者については、入学試験に合格した後に、2025 年 3 月 31 日までに出願資格を満たすことができないことが確定した場合は、入学の資格が取り消されます。

2-3. 出願登録（インターネット）

指定の出願登録（インターネット）期間内に以下のサイトにアクセスのうえ、出願手続きを行ってください。

修士課程・後期博士課程 <https://www.guide.52school.com/guidance/net-keio-g/>

※修士課程出願者のうち筆記試験「英語」の免除を希望する者は、「志望専攻等の選択」画面で、指定外国語「英語免除」を選択してください。

※出願登録（インターネット）後は、受験生本人が登録内容の変更をすることはできません。登録を完了する前に必ず内容をよく確認してください。万が一、誤った情報を登録してしまった場合は、入学検定料のお支払い前であれば、改めて初めから入力し直してください。支払い後であれば、再登録をせず、大学院入試担当までお問い合わせください。

2-4. 出願期間

課程	出願期間（※日本国内投函に限り、締切日消印有効）	受験票公開
修士課程入試	2024年7月8日(月)～7月11日(木)	8月下旬
後期博士課程入試	2024年12月23日(月)～12月26日(木)	2月上旬

※日本国内投函に限り締切日消印有効、国外からの郵送出願の場合は締切日必着とします。

※本学からの受験票の送付はありません。秋期入試出願者は8月30日までに、春期入試出願者は2月14日までに受験票が公開されない場合は、学生部大学院入試担当までお問い合わせください。

2-5. 出願書類の郵送

市販の封筒に出願書類全て（論文・論文要約を除く）を封入し、所定の【宛名ラベル】（※）を封筒の宛名面に貼付の上、「速達（簡易）書留」で郵送してください。日本国外から発送する場合は、国際スピード郵便（EMS）、FedEx、DHL 等追跡のできるサービスで送付してください。出願の受付は郵送に限りです。

いかなる理由があろうとも締切後は受理できません。締切には十分注意し、余裕をもって郵送してください。国外からの出願に際し、郵送期間を考慮し、出願期間開始前に書類が到着しても問題ありません。

また、出願書類の到着確認に関するお問い合わせには応じられません。配送状況については郵送した際に受け取る受領証に記載の問い合わせ番号等を用いて自身で確認してください。

出願書類の一部は下記の慶應義塾大学ウェブサイト 大学院入学案内ページからダウンロードしてください。

修士課程 <https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/masters/gsbcc/>

後期博士課程 <https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/doctoral/gsbcc/>

●宛 先

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学学生部 大学院入試担当 宛

※【宛名ラベル】は、「出願登録（インターネット）」、「入学検定料の支払い」が済んだ後、『申込確認』の画面にログインし、A4白色の用紙で印刷してください。

2-6. 入学検定料 35,000円（サービス利用料 1,100円が別途かかります。）

入学検定料の詳しい支払方法に関しては、以下のサイトをご確認ください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/shared/pay-pattern/paygent-05.html>

※クレジットカード支払は、海外在住の出願者のみ利用可能です。

【入学検定料の返金】

一度納入した入学検定料は、次の a もしくは b の場合を除き、いかなる理由があっても返金しません。

- 入学検定料を納入したが、出願しなかった場合（出願書類を送付しなかった、受理されなかった等）

b. 入学検定料を誤って二重に納入した場合

上記 a もしくは b にあてはまる場合、下記の期間内に学生部大学院入試担当までご連絡ください。コンビニエンスストア店頭での返金は一切できません。支払手数料は返金の対象になりませんので、予めご了承ください。

<入学検定料返金請求受付期間> 各出願期間最終日より1週間以内

2-7. 出願書類

※ 一度提出した書類、論文等は、いかなる理由があっても返還および変更はできません。

※ 記載事項が事実と異なる場合や、その他不正がある場合は、受験資格および入学資格が取り消される可能性があります。

※ 証明書は原本または原本の複製であると公的に証明されたもの以外は受け付けられません。

※ 書類はすべて日本語または英語で作成し、A4用紙（またはそれに準ずるサイズ）で片面印刷（両面不可）してください。

※ ホチキス留めや糊付けはしないでください。

	書類名	注意事項
①	出願書類チェックリスト (所定用紙)	1) 慶應義塾大学ウェブサイト 大学院入学案内ページから【出願書類チェックリスト】をダウンロードして、各書類が揃っていることを確認したら、チェック欄にチェックを入れ、出願書類に同封してください。 修士課程 https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/masters/gsbcc/ 後期博士課程 https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/doctoral/gsbcc/
②	入学志願者調書	1) 入学検定料の支払いと顔写真のアップロード完了後に印刷が可能となります。出願登録（インターネット）の「申込確認」にログイン後、「申込一覧」画面から【入学志願者調書】をダウンロードし、印刷してください。 2) 顔写真の条件は以下の通りです。合格者については、アップロードされた写真を学生証用写真として使用します。 ・鮮明なカラー画像であること（白黒画像は不可） ・肩から上の上半身、正面、無帽で背景や枠がないもの ・背景は、白、青またはグレーを基調とした無地であること（背景が風景やカーテンなどは不可） ・写真加工アプリ等を用いて画像に修正を施していないこと ・画像データの形式は「JPEG」であること（ファイル拡張子はjpg） ・画像データのサイズは100KB以上、5MB以下であること 3) 出力された情報以外は何も記入しないでください。 4) 通信課程を卒業・修了した者は、学歴入力欄にて「通信課程」を選択してください。 5) 学歴欄には、学位を取得した学歴のみ入力してください。また、学歴欄に入力した大学・大学院については、以下のすべての証明書を必ず提出してください。提出がない場合、学歴として認められません。 6) 筆記試験「英語」の免除を希望する者は、入学志願者調書の試験内容「指定外国語」の欄に「英語免除」と記載されていることを確認してください。
③	入学志願者調書 B (所定用紙)	1) 慶應義塾大学ウェブサイト 大学院入学案内ページから【入学志願者調書 B】をダウンロードしてください。 2) 手書きで記入する場合は、ペン（黒か青のインク、ボールペンも可）で丁寧に記入してください（消すことのできるペンや鉛筆書きは不可）。また、ダウンロードした Word ファイルに直接タイプしてからプリントアウトしても構いません。 3) 「学歴」欄は、中学校卒業から高校卒業まで記入してください。 4) 卒業論文を書かないで卒業した者（あるいは卒業見込みの者）は、「大学卒業論文テーマ」欄に「なし」と記入してください。 5) 整理番号欄に整理番号を記入してください。 6) 別紙の添付は不可です。
④	学部成績証明書	1) 卒業見込の者または修了見込の者は、出身大学または大学院入学から前学期（発行できない場合は前学年）までの成績が記載された「成績証明書」を提出してください。
⑤	修士成績証明書 ※後期博士課程入試出願者のみ	2) 学士入学・編入学をした者は、編入前の大学/学部の「成績証明書」も併せて提出してください。他大学の認定科目がある場合は、認定元の大学の「成績証明書」も提出してください。 3) 日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証処で証明を受け、その証明と併せて提出してください。 4) 証明書の氏名が出願時と異なる場合（例：旧姓）は、戸籍抄本を提出してください。 5) 厳封は不要です。

⑥ 卒業証明書または 卒業見込証明書 ⑦ 修了証明書または 修了見込証明書 ※後期博士課程出願 者のみ		<p>1) 卒業見込の者は「卒業証明書」の代わりに「卒業見込証明書」を提出し、修了見込の者は「修了証明書」の代わりに「修了見込証明書」を提出してください。</p> <p>2) 日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証処で証明を受け、その証明と併せて提出してください。</p> <p>3) 修士課程出願資格第 6 号で出願する者（飛び級）は、「受験申請書」と「受験資格確認回答書」を「卒業証明書」の代わりに提出してください。</p> <p>4) 証明書の氏名が出願時と異なる場合（例：旧姓）は、戸籍抄本を提出してください。</p> <p>5) 中国大陸の大学を卒業・修了した者は卒業証明書・修了証明書に加えて、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（英文）を提出してください（中国教育部のウェブサイト <www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>へ登録、PDF ファイルで入手し、印刷すること。）</p> <p>6) 厳封は不要です。</p>
⑧	学位取得証明書または 学位取得見 込証明書	<p>1) 日本国外の大学を卒業（修了）した出願者で、卒業（修了）証明書または成績証明書に取得学位が記載されていない場合は、学位取得（見込）証明書を提出してください。</p> <p>2) 日本語または英語で記載された証明書を提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証処で証明を受け、その証明と併せて提出してください。</p> <p>3) 証明書の氏名が出願時と異なる場合（例：旧姓）は、戸籍抄本を提出してください。</p> <p>4) 厳封は不要です。</p>
⑨	「TOEFL iBT®」 ※対象者のみ	<p>1) 以下に該当する者のみ、提出が必要です。 修士課程出願者：有効期間内に TOEFL iBT® 「80」以上のスコアを取得し、筆記試験「英語」の免除を希望する者 後期博士課程出願者：全出願者（ただし、2025年3月に本学商学研究科修士課程を修了予定の者は免除）</p> <p>2) 本学はTest Taker Score Reportのコピーを元に、オンライン上でスコアの確認を行います。以下④⑤の2点を必ず提出してください。</p> <p>④ Official Score Report（試験実施期間(ETS)から慶應義塾大学へ送付）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験申込時または受験後、必ず試験実施機関(ETS)から慶應義塾大学へOfficial Score Report(データ)を直接送付する手続きをとってください。 ・慶應義塾大学の登録コード番号(Institution Code)は「0773」です。Department Codeは「84」を選択してください。 ・期限までに閲覧可能になるよう十分な日程の余裕を持って受験をし、スコアの送付手続を完了してください。 ・Official Score Reportの到着状況に関する問い合わせには応じられません。 ・TOEFL My Best Scoreは受け付けられません。 <p>⑤ Test Taker Score Reportのコピー（出願者から慶應義塾大学に提出）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOEFL-ITPのスコアやインターネットによる結果確認画面のプリントアウトは、出願書類として認めません。 <p>3) 有効期間：以下①および②の両方を満たしている必要があります。</p> <p>① 受験期間 修士課程出願者：2022年8月1日以降に受験したもの 後期博士課程出願者：2023年2月1日以降に受験したもの</p> <p>② 到着期限 各出願期間最終日</p>
⑩	日本語試験の結果 ※対象者のみ	<p>*日本語試験結果の提出対象者について 修士課程出願者のうち、外国国籍の者で、外国の大学学部を卒業した者（または卒業見込の者）は、以下のどちらか1つを必ず提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語能力試験(N1) … 「認定結果および成績に関する証明書」の原本（不合格のものは利用できません） 有効な受験期間： 2022年7月～2023年12月 ・日本留学試験(日本語) … 「成績確認書」または「受験票」のコピー 有効な受験期間： 2022年11月～2024年6月
⑪	推薦状 1通 (所定用紙) ※任意提出	<p>1) 出身大学の学長または教員により作成された推薦状1通を、他の出願書類と一緒に提出してください。</p> <p>2) 推薦状は大学所定用紙(PDFファイル)を印刷して使用してください。日本語または英語で作成してください。それ以外の言語で作成されている場合は、翻訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことを記入者本人が大使館・公証処で証明を受けてください。</p> <p>3) 各自で用意した封筒に「推薦状送付用大学宛名ラベル(PDFファイル)」を印刷して貼り、記入者が厳封(封緘部分にまたがって記入者が署名)したものを提出してください。</p>
⑫	修士論文 または これに準ずる論文 ※後期博士課程入試 出願者のみ	<p>1) 出願登録(インターネット)の申し込み確認画面「提出書類登録」よりPDFファイルをアップロードしてください。「提出書類に不足・不備があり、本学より連絡があった場合のみ」の記載は無視し、必ず上記画面から提出してください。</p> <p>2) アップロードは、p. 3 に記載の期間内に行ってください。また、ファイルは複数回提出せず、必ず1回のみ提出してください。</p>

		<p>3) 1ページ目に氏名と論文タイトル、論文/論文要約どちらなのかがわかるように明記してください。②入学志願者調書の「論文(要旨)タイトル」欄に、論文タイトルを入力してください。</p> <p>4) 容量が50MBを超過する場合はメール添付(宛先:grad-admission@adst.keio.ac.jp)で提出してください。</p> <p>5) 修士課程修了者は、修了後の研究成果を示す論文を修士論文と併せて提出することも出来ます。</p> <p>6) 本大学大学院商学研究科修士課程修了見込の者は、提出不要です。</p>
⑬	上記論文の要約 ※後期博士課程入試 出願者のみ	<p>1) 上記論文の要約を提出してください(8000字以内)。</p> <p>2) 出願登録(インターネット)の申し込み確認画面「提出書類登録」よりPDFファイルをアップロードしてください。「提出書類に不足・不備があり、本学より連絡があった場合のみ」の記載は無視し、必ず上記画面から提出してください。</p> <p>3) アップロードは、p.3に記載の期間内に行ってください。また、ファイルは複数回提出せず、必ず1回のみ提出してください。</p> <p>4) 1ページ目に氏名と論文タイトル、論文/論文要約どちらなのかがわかるように明記してください。</p> <p>5) 本大学大学院商学研究科修士課程修了見込の者も、提出が必要です。</p>
⑭	国費外国人留学生証明書	1) <u>国費留学生の方は</u> 、国費外国人留学生証明書を提出してください。

<希望指導教員への事前問合せについて>

希望指導教員の研究分野については、商学研究科のウェブサイト (<https://www.fbc.keio.ac.jp/graduate/>) および商学研究科案内で確認することができます。

希望する研究分野が、教員の指導できる範疇にあるかどうかについては、以下フォームより志望する指導教員に事前に関合せることができますが、それ以外の相談については受け付けていません。事前問合せは、修士課程は遅くとも出願登録(インターネット)開始 2 週間前までに、後期博士課程は遅くとも出願登録(インターネット)開始 4 週間前までに行ってください。それ以降の問合せには応じられません。また、問合せへの対応については希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。

(希望指導教員問合せフォーム) <https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/gakuji/sho/fbc-contact.html>

<希望指導教員一覧>

「希望指導教員一覧」に記載されていない教員を指導教員に選ぶことはできません。なお、記載されている教員でも、留学その他の理由により指導教授になれない場合があります。

分野	氏名	分野	氏名	分野	氏名	分野	氏名
商業学	猪狩 良介※1	交通・公共政策・ 産業組織論	加藤 一誠	国際経済学	遠藤 正寛	経営学	小沢 和彦※1
	小野 晃典		高橋 美樹※3		鎌田 康一郎		松本 陽一
	里村 卓也		田邊 勝巳		黒澤 利武		萬 智恵※1
	清水 聡		中島 隆信※2		大東 一郎	浅野 敬志	
	白井 美由里	久保 研介※1	産業史・経営史	牛島 利明	荒田 映子		
	高田 英亮	計量経済学	大津 敬介	平野 隆	会計学	木村 太一※1	
	鄭 潤澈		大野 由香子	井口 知栄		園田 智昭※3	
	濱岡 豊		杉田 洋一	牛島 辰男		永見 尊	
山本 晶	寺西 勇生		王 英燕	前川 千春※1,3			
辻 幸民	早見 均※2		神戸 和雄※2	横田 絵理※2			
金融・証券論	和田 賢治	藪 友良	経営学	佐藤 和	産業関係論	吉田 栄介	
	富田 信太郎※1	山本 勲		柴田 明		風神 佐知子	
保険論	堀田 一吉※2	ポチロン, ヨアン※1		谷口 和弘	内田 大輔※1	権丈 善一※3	
	柳瀬 典由	国際経済学	安藤 光代				

※1; 後期博士課程の指導教員に選ぶことはできません。

※2; 2025年度末定年退職予定

※3; 2026年度末定年退職予定

2-8. 受験票発行のお知らせと印刷

出願登録（インターネット）により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、その旨をメールでお知らせすると同時に受験票公開期間をお知らせします。受験票公開期間中に受験票PDFを白色のA4用紙縦向きで印刷し、折り線部分で折ったうえで試験当日に必ず持参してください。

本学からの受験票送付はありません。秋期入試出願者は8月30日までに、春期入試出願者は2月14日までに受験票が公開されない場合は、学生部大学院入試担当までお問い合わせください。

受験票を印刷したら、氏名・受験研究科・その他記載内容が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合には、学生部大学院入試担当に連絡をしてください。

2-9. 出願資格認定申請 **対象者のみ（p.4を参照し、該当する受験者のみ申請すること）**

修士課程出願資格 6 または 8，後期博士課程出願資格 4 に該当する者については、出願前に出願資格の審査が必要です。それ以外の出願資格に該当する場合は、申請不要です。なお、出願資格審査には入学検定料は必要ありません。

●出願資格認定申請受付期間

修士課程入試	後期博士課程入試
2024年6月18日(火)～6月20日(木)	2024年11月26日(火)～11月28日(木)

●提出書類

- 1 出願資格認定申請書（所定用紙）
 - 2 出願資格認定申請履歴書（所定用紙）（※学歴は小学校から記入してください。）
 - 3 最終学歴を証明する書類（※卒業証明書あるいは修了証明書など）
 - 4 出願資格認定申請理由書（書式は自由。研究歴、業績等がある場合にはそれも含めて、大学を卒業した者あるいは大学院修士課程を修了した者と同等以上の学力があると考える理由を記述してください。なお、業績に関する参考資料があれば添付してください。）
- ※ 日本語または英語以外で書かれた証明書は和訳または英訳し、その翻訳内容が原本と相違ないことについて、出身大学等の所在する国の大使館や公証処で証明を受けてください。
- ※ 所定用紙は下記ウェブサイトからダウンロードしてください。
<https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/other/eligibility/>
- ※ 審査結果は、2週間を目処にE-mailでお知らせします。

●提出先

必要書類（PDF）をメールに添付しご提出ください。＜書類提出先＞ grad-admission@adst.keio.ac.jp

3. 入学試験日程および試験場

修士課程入試

項目	日時	発表場所または試験場
第1次試験（筆記試験）	2024年9月12日(木) 「英語」受験者 9:15 集合 「英語」免除者 10:30 集合	三田キャンパス [※ 1]
第1次試験 合格発表	2024年9月12日(木) 19:00	オンライン合格発表 [※ 3]
第2次試験（口頭試問）	2024年9月13日(金) AM	三田キャンパス [※ 2]
合格発表	2024年9月13日(金) 19:00	オンライン合格発表 [※ 3]

後期博士課程入試

項目	日時	発表場所または試験場
第1次試験（書類審査）	—	—
第1次試験 合格発表	2025年2月25日(火) 17:00	オンライン合格発表 [※3]
第2次試験（口頭試問）	2025年2月28日(金) AM	三田キャンパス [※2]
合格発表	2025年2月28日(金) 19:00	オンライン合格発表 [※3]

[※1] 試験会場は、試験当日に掲示で案内します。試験会場入室は 8:45 より可能です。

[※2] 第1次試験合格発表の際に、第2次試験の集合時間・場所を指示します。

[※3] 合格結果は「[オンライン合格発表](#)」で確認してください。

公共交通機関（バス、タクシーを除く）の乱れ・遅れによる遅刻の扱い

試験会場周辺の公共交通機関に大幅な乱れ・遅れが生じ、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

試験当日に開始時間変更がある際は、下記ウェブサイトでお知らせします。

慶應義塾大学大学院入学案内：<https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/>

受験を目的とした入国手続について

国外出願者には、受験者の必要に応じて「受験許可証」を発行します。受験を目的とするビザを取得する際などに、この「受験許可証」が必要な場合、以下のウェブサイトに記載のフォームから申請してください。

入国手続および在留資格の変更・更新について：<https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/other/visa/>

4. 入学試験方法

修士課程入試

第1次試験 筆記試験（英語（※）および分野別試験）

※出願時に TOEFL iBT®「80」以上のスコアを提出した者は、筆記試験「英語」の受験が免除されます。

時間割	分野	科目
1時限 9:30～10:30	全分野共通	英語
2時限 11:00～12:00	商業学	商業学
	経営学	経営学
	会計学	会計学
	金融・証券論、保険論、交通・公共政策・産業組織論、計量経済学、国際経済学、産業史・経営史、産業関係論	ミクロ経済学（下記の「注意事項 5. のとおり、参考書を指定する。」）

【注意事項】

- 必ず受験票を持参し、所定の集合時刻までに集合してください。集合時刻に遅れた場合は、第1次試験を受験できないことがあります。
- 電卓の使用が認められる場合は、事務局より貸与します。
- 解答言語については、原則として日本語、やむを得ない場合は英語でも可とします。

4. 解答は、鉛筆（黒「HB」「B」）、シャープペンシル（黒「HB」「B」）、ペン（黒か青のインク、ボールペンでもよい）を使用してください。
5. 「マイクロ経済学」については、以下の参考書を指定します。
 - ・ポール・クルーグマン、ロビン・ウェルス著、『クルーグマン ミクロ経済学（第2版）』、東洋経済新報社、2017年（This is the Japanese translation of Microeconomics (Third edition), by Paul Krugman and Robin Wells, Worth Publishers 2013）。
 - なお、「商業学」「経営学」「会計学」については、参考書の指定はありません。
6. 特別な指示のある場合を除き、原則として解答は日本語で作成してください。

第2次試験 口頭試問

第2次試験の詳細（集合時刻・集合場所）は、第1次試験合格発表時にお知らせします。

後期博士課程入試

第1次試験 書類審査（論文審査）

第2次試験 口頭試問

第2次試験の詳細（集合時刻・場所）は、第1次試験合格発表時にお知らせします。

外国人留学生に対しては、口頭試問時に日本語能力について尋ねる場合があります。

最終的な可否は口頭試問の結果と、出願時に提出された TOEFL iBT®（※）の結果等を踏まえ、総合的に判断します。

※以下の条件に該当する者は、TOEFL iBT® のスコア提出が免除されます。

- ・2025年3月に本学商学研究科修士課程を修了予定の者

受験上の注意【修士課程入試および後期博士課程入試 共通】

1. 試験場では、試験監督者の指示に従ってください。
2. 試験時間中は退室を認めません。ただし、試験時間中に身体の具合が悪くなった時等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください（その分の試験時間の延長はありません）。
3. 時計は各自持参してください（試験場に時計はありません）。ただし、翻訳・計算機能等一般的時刻表示以外の機能をもつ時計の持ち込みは認めません。また、時計のアラームを使用してはいけません。携帯電話・スマートフォン等を時計として使用することも認めません。
4. 携帯電話・スマートフォン等は電源を切って、かばん等に入れておいてください。
5. 以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督者が注意もしくは事情を聴取することがあります。その際に要した試験時間の延長はできません。**不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなります。また、当該研究科の入学試験および当該年度における本大学のすべての入学試験の結果を無効とします。また、入学検定料は返金されません。**
 - ・カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること
 - ・使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと
 - ・試験開始の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること
 - ・試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること
 - ・試験時間中に、答えを教えるなどの他の受験生を利するような行為をすること
 - ・試験時間中に、携帯電話や携帯音楽プレーヤーなどを身に付けていること
 - ・試験時間中に、携帯電話、時計、携帯音楽プレーヤーの音（着信、アラーム、振動音など）を鳴らすこと
 - ・試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること
 - ・試験場において、試験監督者の指示に従わないこと
 - ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること
 - ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること

口頭試問の際の注意

1. 受験者が集合時刻に遅れた場合は、第2次試験を受験できないことがあります。
2. 集合場所から受験会場までは試験場案内係、面接の際は面接を担当する教員の指示に従ってください。
3. 試験中に身体の具合が悪くなった時等やむを得ない場合には、面接を担当する教員に伝えてその指示に従ってください。（ただし、原則として面接時間の延長はありません）
4. 以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合には、入学試験担当の教員が注意もしくは事情を聴取することがあります。不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなります。また、当該研究科の入学試験および当該年度における本大学のすべての入学試験の結果を無効とします。また、入学検定料は返金されません。
 - ・試験場において、他の受験生の迷惑となる行為や利益や不利益となるような行為をすること
 - ・試験場において、入学試験・面接を担当する教員の指示に従わないこと
 - ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして口頭試問を受けること
 - ・その他、試験当日に限らず入学試験の公平性を損なう行為をすること

●学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返金はいりません。

5. 合格発表

可否結果は以下のサイトにアクセスし、「オンライン合格発表」ボタンより確認してください。その際、出願登録時に取得した整理番号とセキュリティコードが必要です。合格発表日時は上記の「3. 入学試験日程および試験場」で確認してください。結果について、電話等でのお問い合わせには一切応じることができません。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-keio-g/>

6. 入学手続

6-1. 入学手続の案内

本学からの入学手続書類の送付はありません。詳細は入学手続画面に掲載する「入学手続要項」をご確認ください。

入学手続画面: <https://www.guide.52school.com/guidance/enrollment-keio-g/>

修士課程入試合格者は2025年1月中旬以降、後期博士課程入試合格者は合格発表日の翌日以降、順次、入学手続画面へログインが可能となります。

6-2. 手続期間・方法

入学手続は、次の3つの手続を済ませることにより完了します。

- ①入学に必要な費用の振込み
- ②必要事項の入力
- ③手続書類の提出（郵送）

指定の手続期間内に入学に必要な手続を部分的にしかなっていない場合、もしくは全く行っていない場合は、いかなる事情があったとしても、既に入学意思を放棄したのものとして入学手続は認められず、入学の資格を失うこととなります。

締切日には十分に注意してください。

入学手続期間 2025年3月3日(月)～7日(金) ※日本国内に限り、締切日消印有効

7. 入試統計（過去5年間の入試結果）

修士課程

専攻	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
商学	130	21	95	15	78	18	65	25	93	23

*上記の結果は、一般入試、外国人留学生入試（～2020年度）、A0 選抜入試の総計です。

後期博士課程

専攻	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
商学	5	3	5	2	6	6	4	3	7	5

8. 入学に必要な費用・奨学制度など

8-1. 入学に必要な費用

2025年度入学者の「入学に必要な費用」は未定ですが、2024年度の「入学に必要な費用」は以下のとおりです。

2024年度（修士課程）

（単位：円）

		文学研究科	経済学研究科	法学研究科	社会学研究科	商学研究科
学費	在籍基本料	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
	授業料	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
その他の費用		4,200※	8,200	50,200*	4,200	10,700
初年度納付金合計		1,064,200	1,068,200	1,110,200	1,064,200	1,070,700

2024年度（博士課程）

（単位：円）

		文学研究科	経済学研究科	法学研究科	社会学研究科	商学研究科
学費	在籍基本料	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
	授業料	690,000	690,000	690,000	690,000	690,000
その他の費用		4,200※	8,200	50,200*	4,200	10,700
初年度納付金合計		754,200	758,200	800,200	754,200	760,700

- ① 学生健康保険互助組合加入費を除いた学費およびその他の費用は、春学期・秋学期に分けて分納できます。ただし、その他の費用の一部は分納扱いせず、春学期に一括して徴収します。春学期に学費およびその他の費用を分納した場合、秋学期分の学費納入手続については10月中旬にご案内します。秋学期分の学費の納付期限は10月末日です。なお、入学後の学費納付に関しては、慶應義塾財務部（TEL：03-5427-1528）にお問い合わせください。
 - ② 法学研究科の*の印がついた費用には、学位論文作成のための論文刊行費（36,000円）を含みます。
 - ③ 義塾が委託されて徴収する費用（研究会会費・雑誌購読料・学会誌配付費用、三田学会雑誌・研究活動関連費用、論文刊行費、学生自治会費、学生健康保険互助組合費）は、在学中に年度により必要に応じて改定されることがあります。
 - ④ 学生健康保険互助組合費には加入費100円を含みます。ただし、本大学院研究科を修了し引き続き他研究科に入学する場合、および本大学院修士課程を修了し、1年を経過せずに後期博士課程に入学する者の加入費は不要です。
 - ⑤ 在籍基本料、授業料については、在学中学則に定めるスライド制を適用し毎年定められた額を納入することとなりますので、あらかじめご承知おきください。なお、適用するアップ率はスライド率（前年度人事院勧告による国家公務員給与のアップ率）を基準とします。
- ※ 文学研究科は「その他の費用」の一部として、所属する専攻の研究会会費・雑誌購読料を各々徴収します（表中には含まれていません）。各専攻の研究会会費・雑誌購読料の金額は以下のとおりです。哲学・倫理学専攻・美学美術史学専攻2,500円、史学専攻3,500円、国文学専攻・中国文学専攻・英米文学専攻・独文学専攻・仏文学専攻2,500円、図書館・情報学専攻3,000円

8 - 2 . 入学辞退・授業料などの返金

納入された費用は原則として返金しません。ただし、全ての入学手続完了後、決められた日時までに所定の方法により入学辞退の手続きを完了した場合に限り、納入された費用を全額返金します。

なお、提出された書類に事実と異なる記載があった場合や不正に取得した証明書が提出されたこと等が確認された場合には、入学の資格が取り消されることがあります。その場合、それまでに納入された費用については一切返金しません。

8 - 3 . 奨学制度

成績・人物ともに優秀な学生で、研究の意欲を持ちながらも、経済的な理由により修学が困難な学生を対象に、慶應義塾大学大学院では、次のような奨学制度を設けています。詳しくは、本学ウェブサイトをご覧ください。

- ・日本国籍等の学生対象：<https://www.students.keio.ac.jp/com/scholarships/apply/form.html>
- ・外国人留学生対象：https://www.ic.keio.ac.jp/intl_student/scholarship/intl_student.html

奨学金名		種別	金額（前年度実績）	対象者（※1）	期間
学内	慶應義塾大学大学院奨学金	給付	年額500,000円または600,000円 （金額は研究科で異なる）	日本国籍等の学生 外国人留学生	1年
	慶應義塾大学修学支援奨学金	給付	学費の範囲内（平均支給額：年額約300,000円）	日本国籍等の学生 外国人留学生	1年
	研究のすゝめ奨学金 （申請時期・条件等は研究科で異なる）	給付	年額300,000円・500,000円・700,000円（金額は研究科で異なる）	研究科で異なる	1年
	小泉信三記念大学院特別奨学金	給付	月額30,000円	日本国籍等の学生 外国人留学生	1年
	未来先導国際奨学金（入学前申請）	給付	学費全額、生活費月額200,000円 渡航費補助を含む留学準備一時金150,000円	外国人留学生	※2
	各種指定寄付奨学金 （詳細は上記ウェブサイトをご参照下さい。）	給付	年額100,000円～学費の範囲内	日本国籍等の学生 外国人留学生	1年
学外	日本学生支援機構奨学金 第一種奨学金（貸与無利子）	貸与	修士課程 月額50,000円または88,000円 後期博士課程 月額80,000円または122,000円	日本国籍等の学生	標準修業 年限
	日本学生支援機構奨学金 第二種奨学金（貸与有利子）	貸与	月額50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円 （金額は本人が選択）	日本国籍等の学生	標準修業 年限
	文部科学省外国人留学生学習奨励賞	給付	月額48,000円	外国人留学生	1年以内
	民間団体・地方公共団体の各種奨学金 （詳細は上記ウェブサイトをご参照下さい。）	給付 貸与	奨学団体の規定による	日本国籍等の学生 外国人留学生	奨学団体 による

日本学生支援機構「特に優れた業績による奨学金返還免除」修士課程内定制度については下記ウェブサイトをご参照下さい。

<https://www.students.keio.ac.jp/com/scholarships/mnenjo.html>

金額等については変更することもあります。詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

※1 対象者の「外国人留学生」とは、在留資格「留学」を有する者（取得予定を含む）。また、「日本国籍等の学生」には、外国籍の場合、永住者・定住者等の在留資格を有する者を含む。

※2 標準修業年限（博士課程・専門職学位課程は3年）を上限とする。

上記以外に「慶應義塾大学教育ローン制度」が設置されています。

<慶應義塾大学教育ローン制度> 学生または保護者などが、提携先金融機関から学費を借り入れる学費ローンです。融資条件等は金融機関により異なり、申請は大学を通さず直接金融機関で行っていただきます。

奨学制度問い合わせ先
慶應義塾大学学生部 福利厚生支援担当

8 - 4 . 慶應義塾教育振興資金（寄付金）・慶應義塾債（学校債）について

慶應義塾教育振興資金 年額 一口3万円 （二口以上のご協力をお願いいたします。）

慶應義塾債 一口10万円 （三口以上のご協力をお願いいたします。）

大学院修了時または慶應義塾を離籍されるときに償還いたします。

いずれも任意ではありますが、教育充実のために多くの方々にご協力をいただいています。詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

慶應義塾 基金室

8 - 5 . 教育訓練給付制度

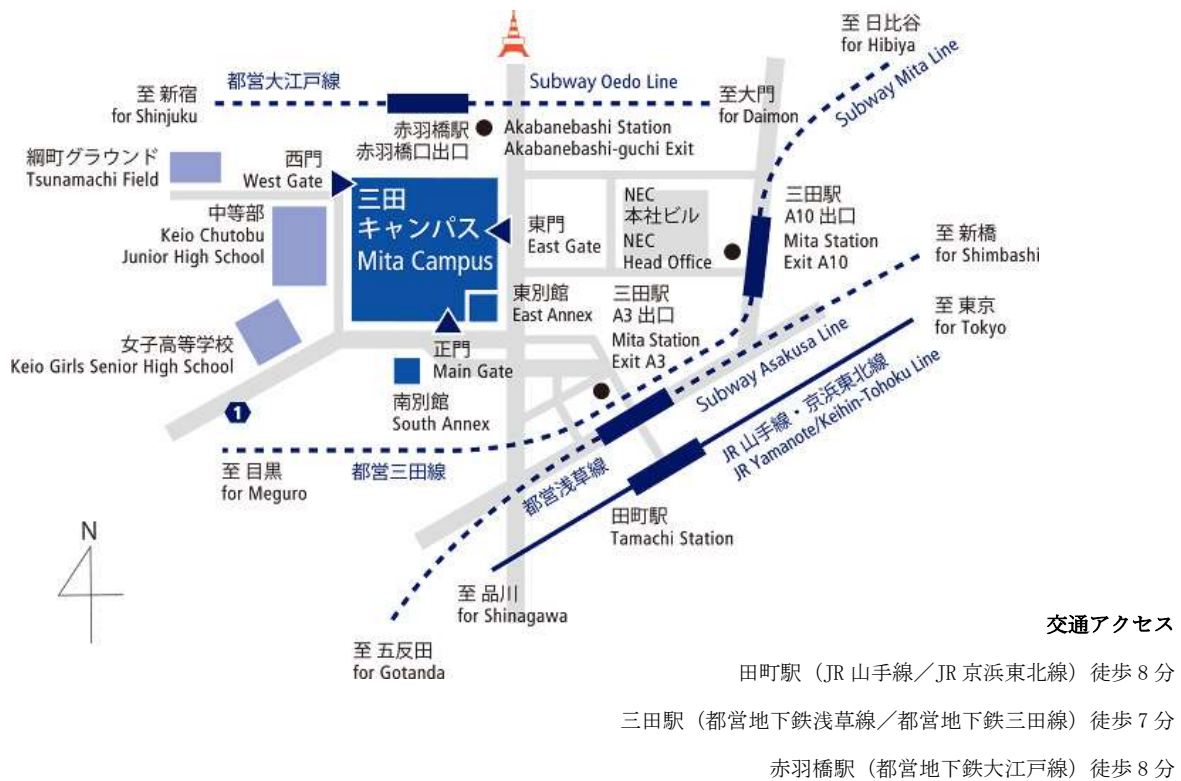
商学研究科修士課程は、教育訓練給付制度（一般校育訓練）※1の対象講座です。支給条件、申請手続方法などについて詳細は、「ハローワークインターネットサービス」のウェブサイトをご参照ください。（後期博士課程は対象となりません。）

ハローワークインターネットサービスウェブサイト

https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html

※1 一般教育訓練に関する教育訓練給付金制度とは、働く人の主体的な能力開発の取り組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

9. 三田キャンパス案内図



慶應義塾大学

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 南校舎地下一階

電話 03-5427-1067(学生部大学院入試担当)

E-mail grad_admissions@info.keio.ac.jp

URL <https://www.keio.ac.jp/ja/grad-admissions/>

学生部窓口利用時間 月曜日～金曜日 8:45～16:45(祝・祭日を除く)